



四日市市立朝明中学校第2学年
学年通信第19号 2023/2/3(金)

～仲間の和を大切に・学び多き学年に～

新・補充学習へ！

2月6日に行われる講演会（桑名西高等学校 水谷 愛教頭先生）で、進路学習は一旦終了となります。進路学習を進めるみんなの表情は真剣で、いよいよその時を迎えるという雰囲気をかもし出していました。

学習に向かう意欲はどうでしょうか。学習量と質は、これまでとは違うものとなってきたでしょうか。

帰り学活で進めてきた補充学習も、この機会に一步進んだものに切り替えようと思います。来年度、卒業まで使える「中学セミナー」という教材を使い、より入試対策に特化した学習にしていきます。（くわしくは、本日配付された「新・補充学習の手引き」に記載されています。担任の先生より説明がありましたね。）

補充学習の切り替わりに伴い、自主学習も、セミナーの解説シートを使っでの学習となります。これまで使っていた「5教科の基礎教科」というワークについては、持ち帰って復習として使ってください。特に基本を一からやり直したいという人は、一日1ページを継続して進めてもらえたらと思います。受験勉強にも役立つ内容ですので、大切に使ってください。（なお、こちらの冊子はセミナー教材の付録です。代金は発生していません。）

「新・補充学習の手引き」は、必ず保護者に見せて、サインをいただいでください。みんなが、どのような学習に取り組もうとしているのか。なぜ、この学習が必要なのかが書かれています。3年生に向けて、みんなの進路や、学習に不安を感じられている保護者もおみえかと思います。ぜひ、「これから（も）がんばります！」の言葉で、今後の学習への熱意を伝えてください。

保護者の皆様へ

以前の学年通信でお知らせいたしましたように、2学期より、本格的に自主学習に取り組んでいます。三者懇談会時に、自主学習に熱を入れて取り組んでいる生徒のノートを階段踊り場に、掲示させていただきました。今、その場には、先日発表された三重県公立高校の前期選抜の募集人数と倍率が、掲示されています。（今年度、2月2日、3日が前期選抜入試日でした。）来年の今頃、高校に向かい、前期選抜を受検する生徒は少なくないと思います。自分の1年後をイメージして、今からできることにコツコツと取り組む。これが何より高校合格への近道と考えます。

もはや、「宿題は家でやりましょう。」「提出物を出しましょう。」などという時期ではありません。目指したい方向へ動き出してほしい。切に願います。やる気スイッチという言葉がありますが、そのスイッチを自分で押せるよう、引き続き働きかけて参ります。ご家庭でのご支援、ご協力何卒よろしくお願い致します。（本日配付の「新・補充学習の手引き」は、ご一読の上、サインをいただき、6日（月）に学校へお戻しく下さい。）